

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成25年12月19日(2013.12.19)

【公開番号】特開2013-227218(P2013-227218A)

【公開日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-061

【出願番号】特願2013-120309(P2013-120309)

【国際特許分類】

C 0 1 B 25/42 (2006.01)

A 6 1 K 33/24 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

C 0 1 B 25/42

A 6 1 K 33/24

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月6日(2013.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

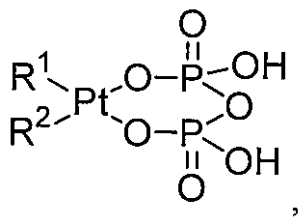
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

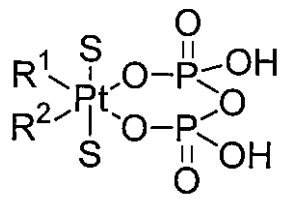
【請求項1】

Pt(II)およびPt(IV)から選択される白金中心を有し、下記式I、II、IIIおよびIV:

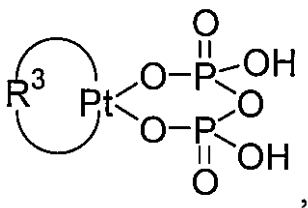
【化1】



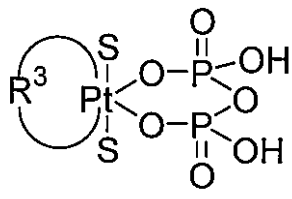
I



II



III



IV

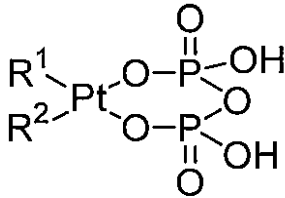
(式中、R¹、およびR²は、それぞれ、NH₃、メチルアミン、エチルアミン、プロピルアミン、イソプロピルアミン、ブチルアミン、シクロヘキサンアミン、アニリン、ピリジン、および置換ピリジンから独立して選択され、

式 I において、 R^1 および R^2 が両方とも NH_3 であることはなく、
 R^3 は、置換または非置換の脂肪族または芳香族ジアミンから選択され、
 S は、それぞれ、水酸化物、酢酸、酪酸、およびアルファ - ヒドロキシ酸から独立して
 選択される)
 から選択される式で表される、少なくとも 1 種の単離されたモノマーピロホスフェート -
 白金錯体、またはその薬学的に許容される塩を含む組成物。

【請求項 2】

式 I :

【化 2】



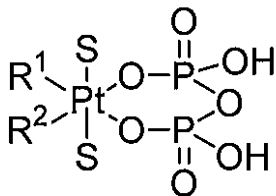
I

で表される単離されたモノマー白金錯体またはその薬学的に許容される塩を含む、請求項
 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

式 II :

【化 3】



II

で表される単離されたモノマー白金錯体またはその薬学的に許容される塩を含む、請求項
 1 に記載の組成物。

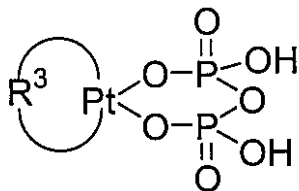
【請求項 4】

シス - ジアミン - トランス - ジヒドロキソ (二水素ピロホスファート) 白金 (IV) を含
 む、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 5】

式 III :

【化 4】



III

で表される単離されたモノマー白金錯体またはその薬学的に許容される塩を含む、請求項
 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

R³ が、エチレンジアミンおよびシクロヘキサンジアミンから選択される、請求項 5 に記載の組成物。

【請求項 7】

R³ が、シクロヘキサンジアミンである、請求項 6 に記載の組成物。

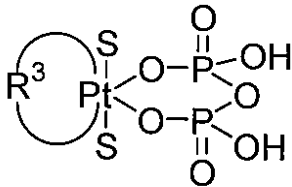
【請求項 8】

(トランス - 1, 2 - シクロヘキサンジアミン) (二水素ピロホスファート) 白金 (I I) を含む、請求項 7 に記載の組成物。

【請求項 9】

式 I V :

【化 5】



IV

で表される単離されたモノマー白金錯体またはその薬学的に許容される塩を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 10】

R³ が、エチレンジアミンおよびシクロヘキサンジアミンから選択される、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

1, 2 - エタンジアミン - トランス - ジヒドロキソ (二水素ピロホスファート) 白金 (I V) を含む、請求項 10 に記載の組成物。

【請求項 12】

(トランス - 1, 2 - シクロヘキサンジアミン) - トランス - ジヒドロキソ (二水素ピロホスファート) 白金 (I V) を含む、請求項 10 に記載の組成物。

【請求項 13】

(i) シス - ジアミン - トランス - ジヒドロキソ (二水素ピロホスファート) 白金 (I V) ;

(i i) (トランス - 1, 2 - シクロヘキサンジアミン) (二水素ピロホスファート) 白金 (I I) ;

(i i i) (トランス - 1, 2 - シクロヘキサンジアミン) - トランス - ジヒドロキソ (二水素ピロホスファート) 白金 (I V)

(i v) 1, 2 - エタンジアミン - トランス - ジヒドロキソ (二水素ピロホスファート) 白金 (I V) および

(v) その薬学的に許容される塩

から選択される1種または複数種の単離されたモノマー白金錯体を含み、各単離されたモノマー白金錯体またはその塩が、約 6 から約 8 の pH の水溶液中で安定である、請求項 1 ~ 12 のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 14】

医薬組成物である、請求項 1 ~ 13 のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 15】

哺乳動物に投与された場合に、単離されたモノマーピロホスフェート - 白金錯体が DNA に結合しない、請求項 1 ~ 14 のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 16】

単離されたモノマーピロホスフェート - 白金錯体が、システインまたはメチオニン残基のチオール基による同時連結によるそのピロホスフェート配位子の置換によって細胞表面

タンパク質に結合する、請求項 15 に記載の組成物。